

# フェンダーガーニッシュ type-X 取付要領書

車名：デリカミニ | 年式：23.05- | 適合：ALL | 備考：純正マッドフラップ同時装着不可

このたびは、ジャオスの商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
本書は「フェンダーガーニッシュ type-X」の取り付けについて記載してあります。  
商品を取り付ける前に必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

商品の取り付けには危険を伴う場合がございますので、専門知識を有する自動車用品販売店  
または自動車整備工場での取り付けを推奨します。



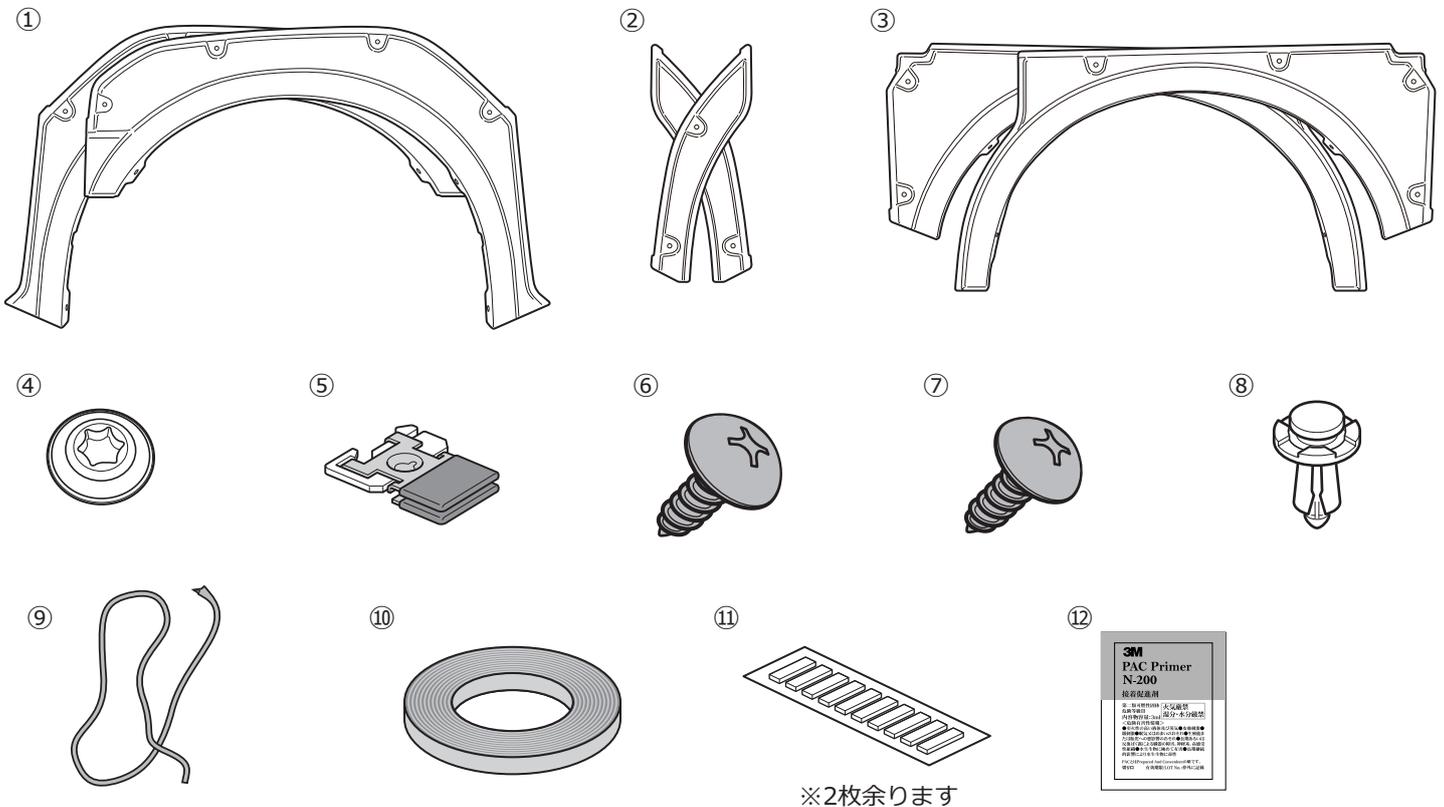
商品の取り付け完了後、本書を必ずお客さまにお渡しください。



取付参考時間：3.0時間

## 構成部品

※商品を取り付けるまえに商品の状態（破損や故障）と付属品の有無をご確認ください



## 取り付けに必要な工具

一般工具  電動ドリル  丸やすり  保護シート  保護テープ  養生テープ  マスキングテープ

No.	品名	個数	No.	品名	個数
①	フェンダーガーニッシュ (Fフェンダー / 左右)	各 1	⑦	タッピングスクリュー B (M5 × 12)	2
②	フェンダーガーニッシュ (Rドア / 左右)	各 1	⑧	クリップ	2
③	フェンダーガーニッシュ (Rフェンダー / 左右)	各 1	⑨	エンドモール	1
④	ダミーボルト	20	⑩	両面テープ	1
⑤	Jナット	2	⑪	型抜き両面テープ (1シート 10枚)	8
⑥	タッピングスクリュー A (M6 × 12)	2	⑫	PACプライマー	1

# 取り扱い上のご注意

## この取扱要領書で使用している表示の意味と内容

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります

## 取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。

## 安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。

## 取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

## 使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

## 中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
- 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対しての回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

## 保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内  
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで  
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 [www.jaos.co.jp/support/policy](http://www.jaos.co.jp/support/policy) ▶



## 未塗装品の塗装について



**注意**

塗装前には必ず取り付け確認を行ってください。

塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. サンディング処理・プライマー塗装を行う。
3. 上塗り塗装を行う。
4. 乾燥させる。

本製品を塗装する際は乾燥温度を70℃以下で行ってください。

乾燥温度を70℃以上に上げると製品に変形や割れが発生しますので十分注意してください。

強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー/左右)

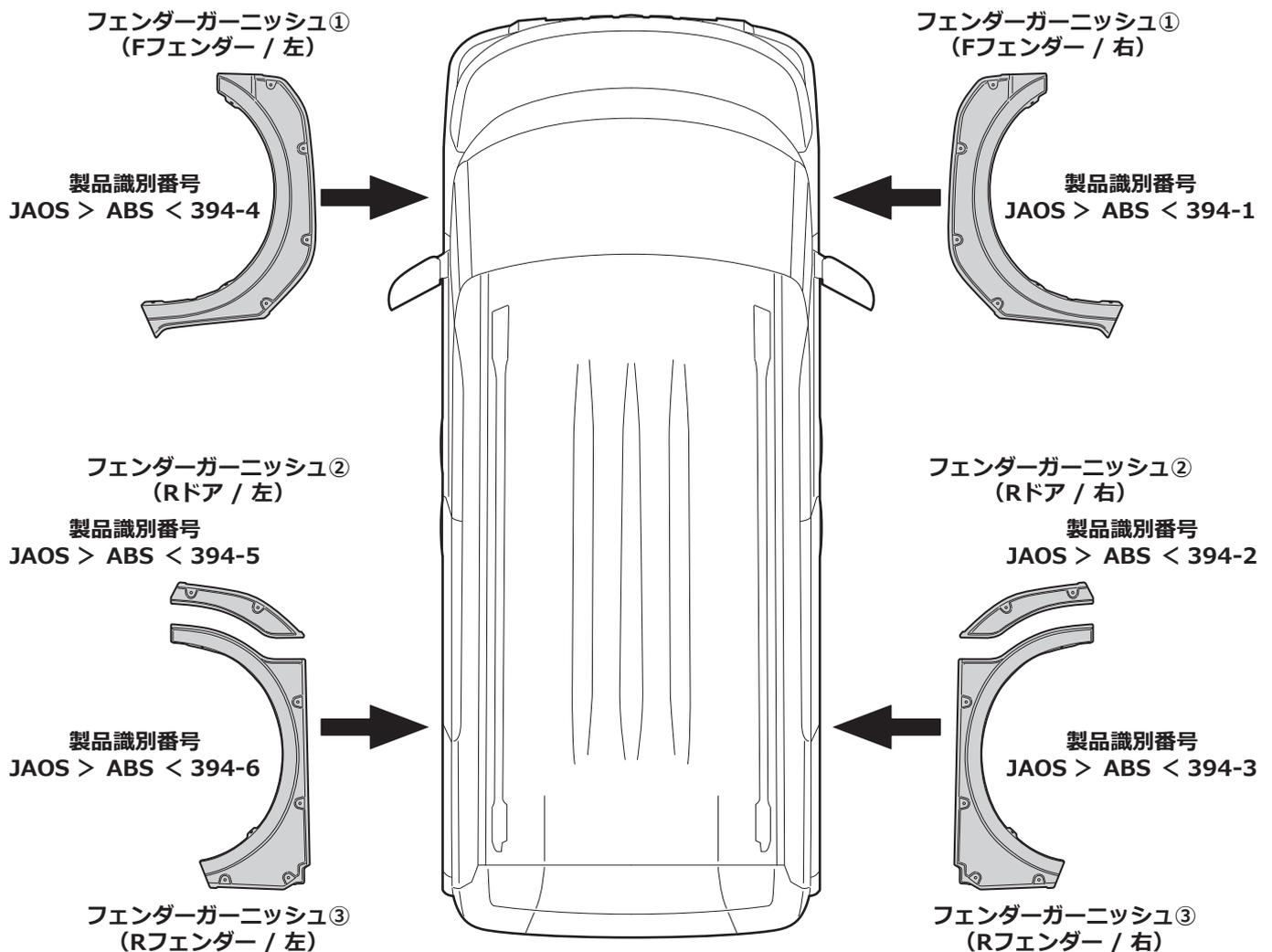
フェンダーガーニッシュ② (Rドア/左右)

フェンダーガーニッシュ③ (Rフェンダー/左右) を塗装してください。

※塗装済みの商品は必要ありません

## 取り付け位置の確認

※○の数字は本書の構成部品番号です。



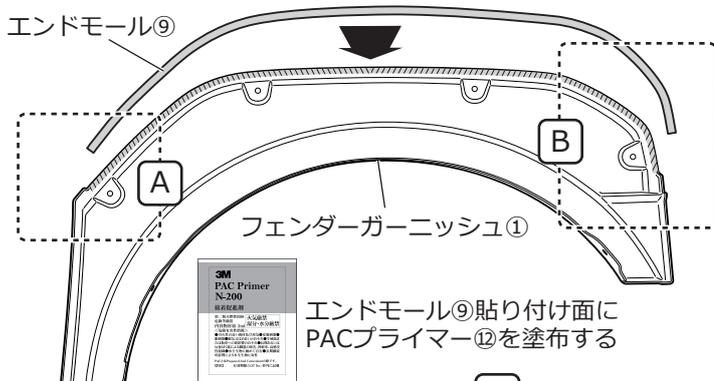
# 取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー ●数字は作業の順番を示しています

## 1. 製品の取り付け準備

### フロント側

左側図示 ※右側も同様

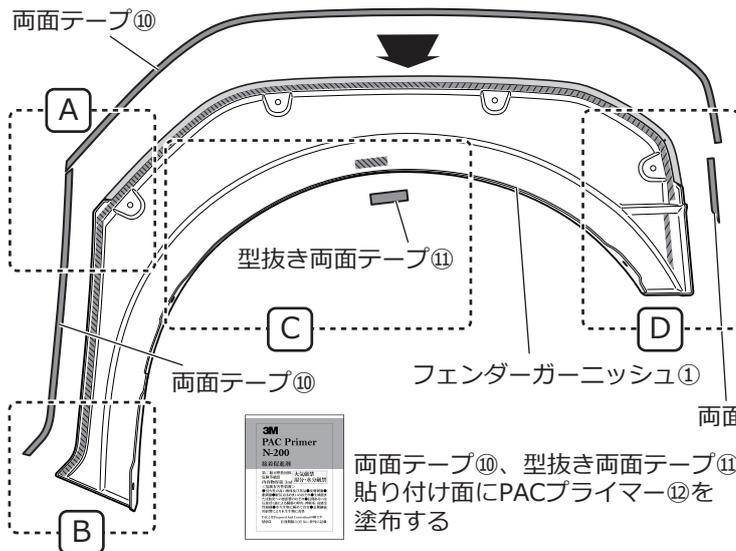
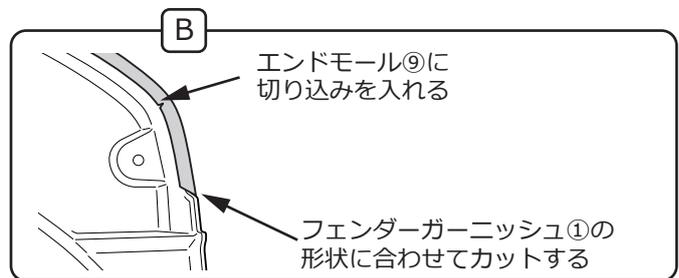
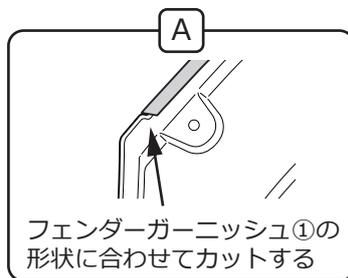


□フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー/左右) のエンドモール⑨貼り付け面 (斜線部) に PACプライマー⑫ を塗布します。

※ PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□図を参照し、エンドモール⑨を貼り付けます。

**注意** PACプライマー⑫はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

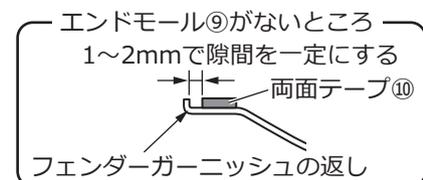
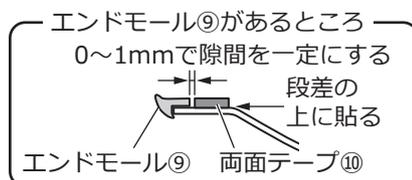
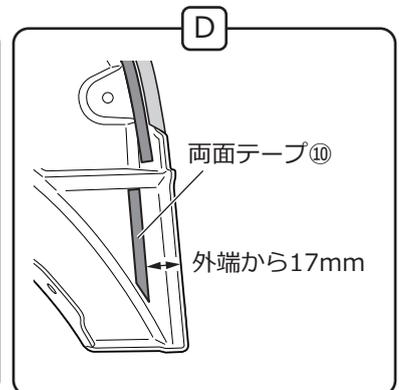
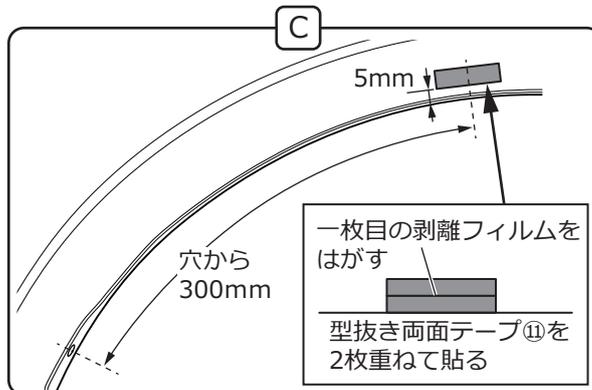
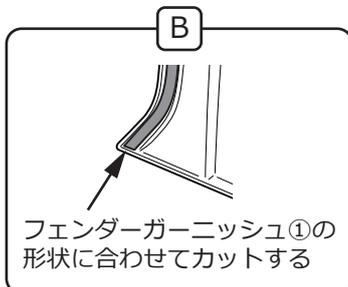
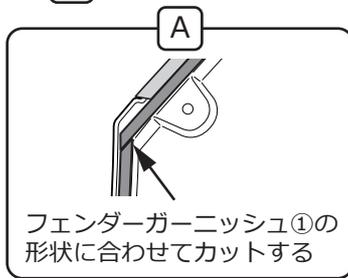


□フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー/左右) の両面テープ⑩、型抜き両面テープ⑪貼り付け面 (斜線部) に PACプライマー⑫ を塗布します。

※ PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

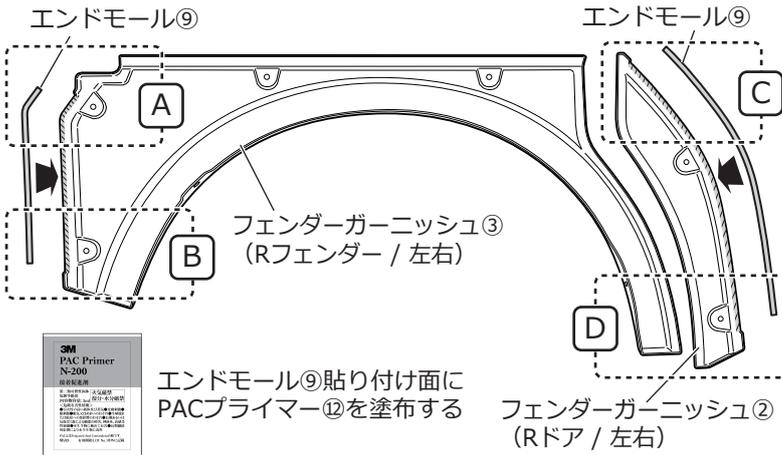
□図を参照し、両面テープ⑩、型抜き両面テープ⑪を貼り付けます。

**注意** PACプライマー⑫はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。



リヤ側

左側図示 ※右側も同様

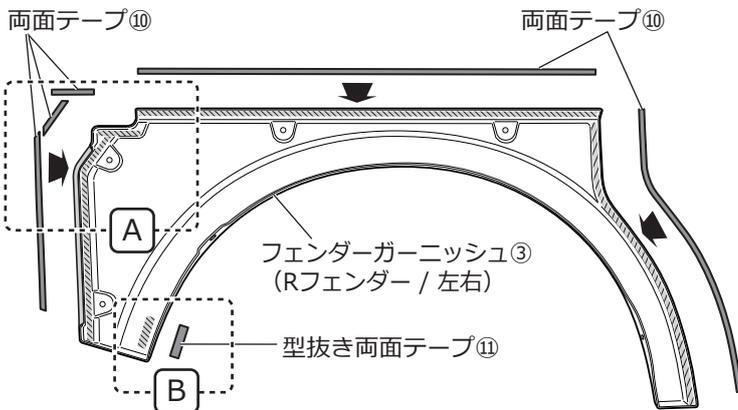
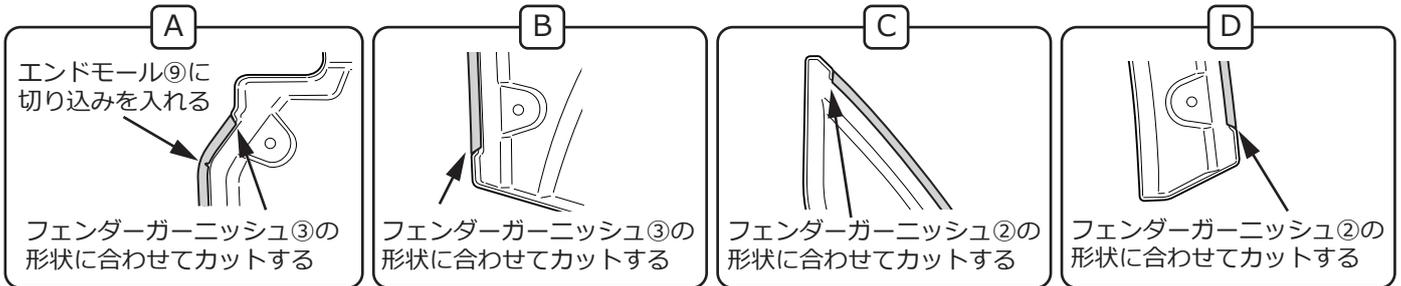


□フェンダーガーニッシュ② (Rドア/左右) とフェンダーガーニッシュ③ (Rフェンダー/左右) のエンドモール⑨貼り付け面(斜線部)にPACプライマー⑫を塗布します。

※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

□図を参照し、エンドモール⑨を貼り付けます。

**注意** PACプライマー⑫はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

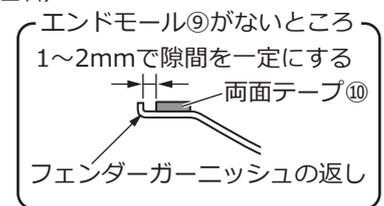
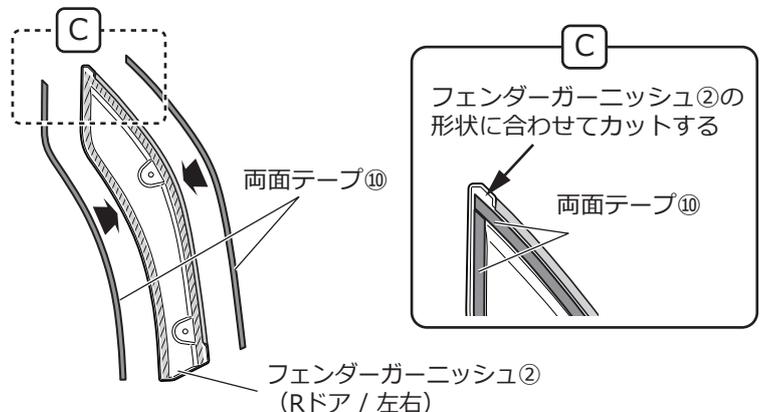
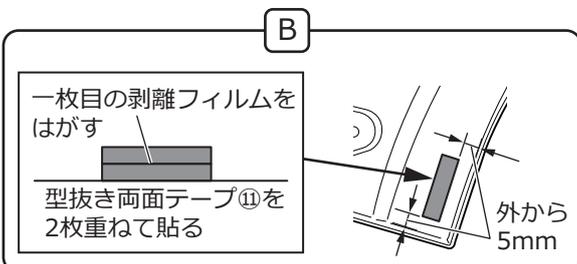
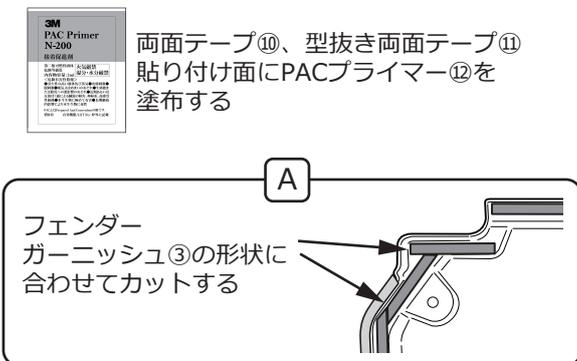


□フェンダーガーニッシュ② (Rドア/左右) とフェンダーガーニッシュ③ (Rフェンダー/左右) の両面テープ⑩、型抜き両面テープ⑪貼り付け面(斜線部)にPACプライマー⑫を塗布します。

※PACプライマー使用上の注意については、付属の説明書をご覧ください。

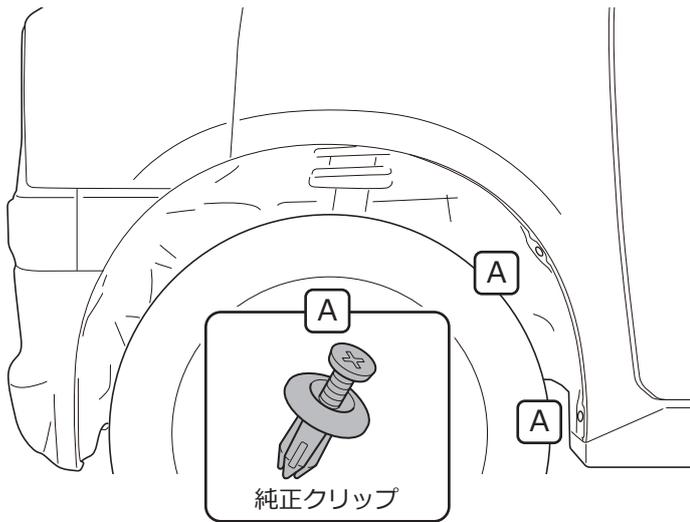
□図を参照し、両面テープ⑩、型抜き両面テープ⑪を貼り付けます。

**注意** PACプライマー⑫はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。



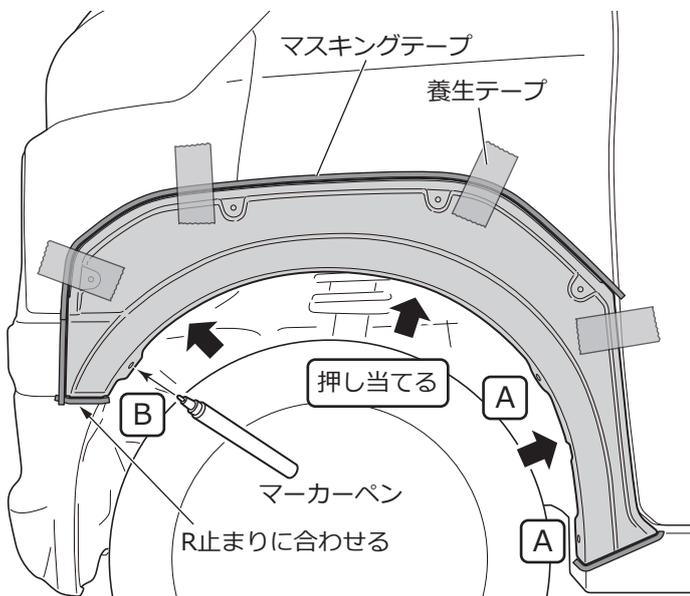
## 2. フロント側の取り付け準備

左側図示 ※右側も同様



□図示Aの2箇所から純正クリップを取り外します。

**アドバイス** 取り外した純正クリップは再使用しますので、紛失しないように保管してください。



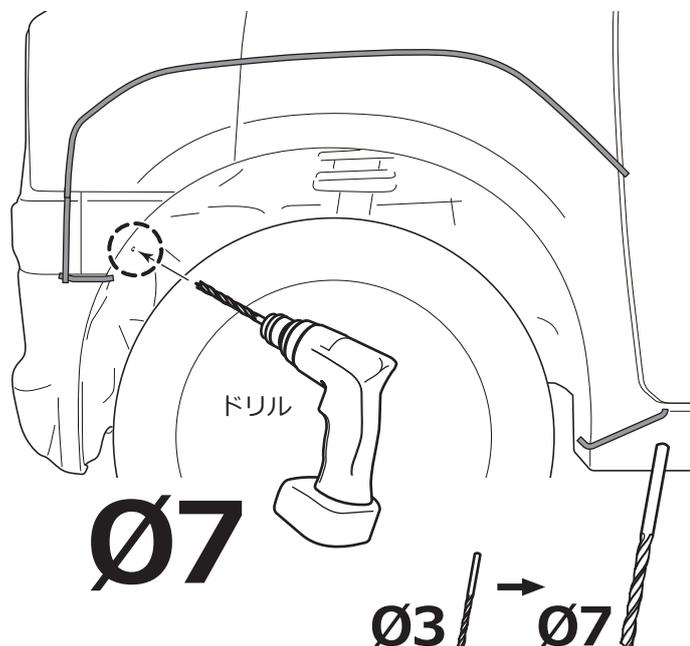
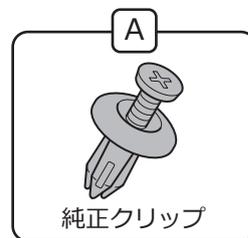
□フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー/左右) を車両にあてがい養生テープと純正クリップで固定します。

**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

□フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー/左右) の取り付け位置をマスキングテープでマーキングします。

□図示B部の穴位置をフェンダーライナーにマーカーペンでマーキングします。

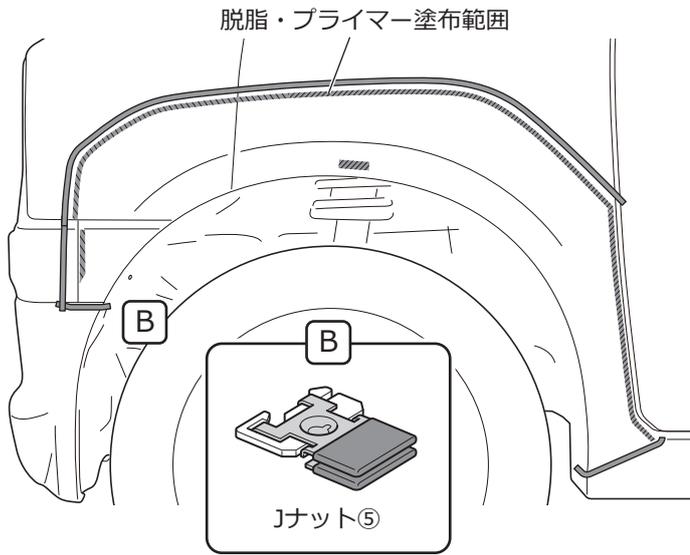
□フェンダーガーニッシュ① (Fフェンダー/左右) を取り外します。



□フェンダーライナーのマーキングに合わせてドリルでØ3の下穴をあけ、最後にØ7の本穴をあけます。

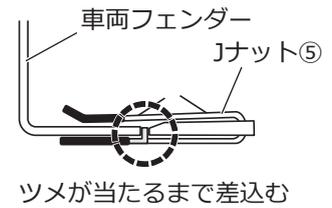
**注意** 穴あけ加工は、加工部以外をキズつけたりケガをしないよう十分に注意して作業を行ってください。

□丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。



□ 図示B部にあけた穴に合わせJナット⑤を取り付けます。

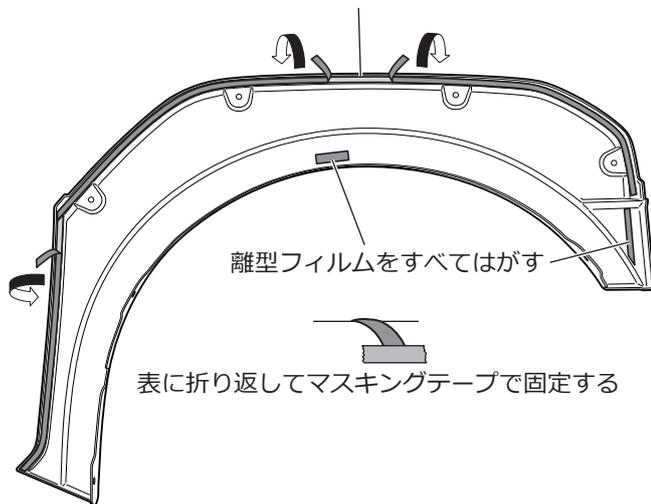
**!** 注意 Jナット⑤の取り付ける向きに注意してください。



□ 両面テープ⑩、型抜き両面テープ⑪の接着面（斜線部）を清掃・脱脂し、同じ箇所にPACプライマー⑫を塗布します。

**!** 注意 PACプライマー⑫はあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

離型フィルムに切り込みを入れ一部をはがす

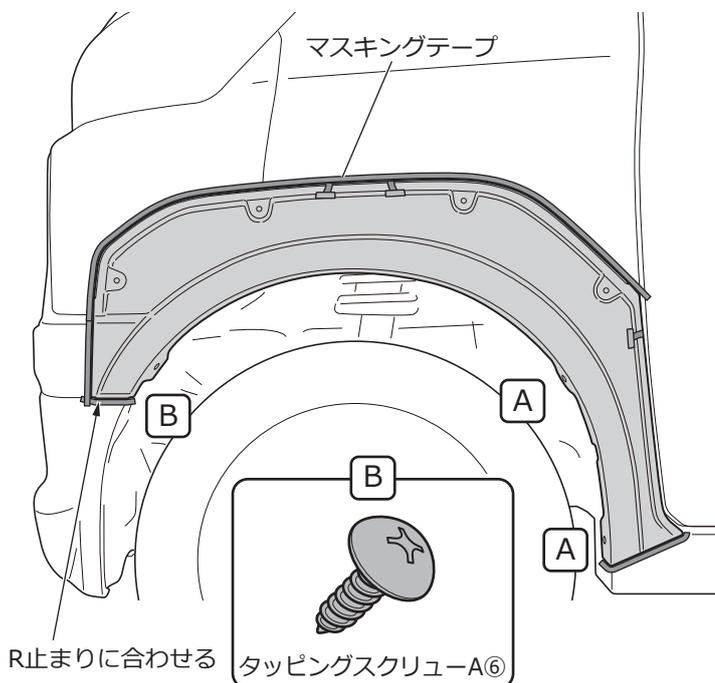


□ 両面テープ⑩の離型フィルムを矢印の方向に一部はがし、意匠面（表側）に折り返しマスキングテープで貼り付けます。

□ 短い両面テープ⑩と型抜き両面テープ⑪の離型フィルムをすべてはがします。

### 3. フロント側の取り付け

左側図示 ※右側も同様



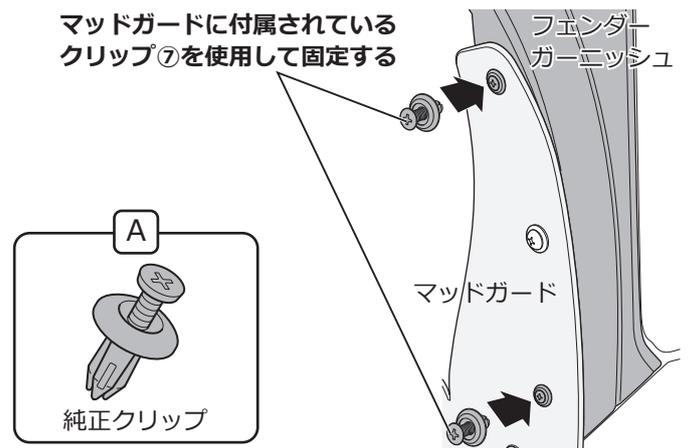
□ マーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ①（フェンダー/左右）を車両にあてがい、図示Aの2箇所を純正クリップで固定します。

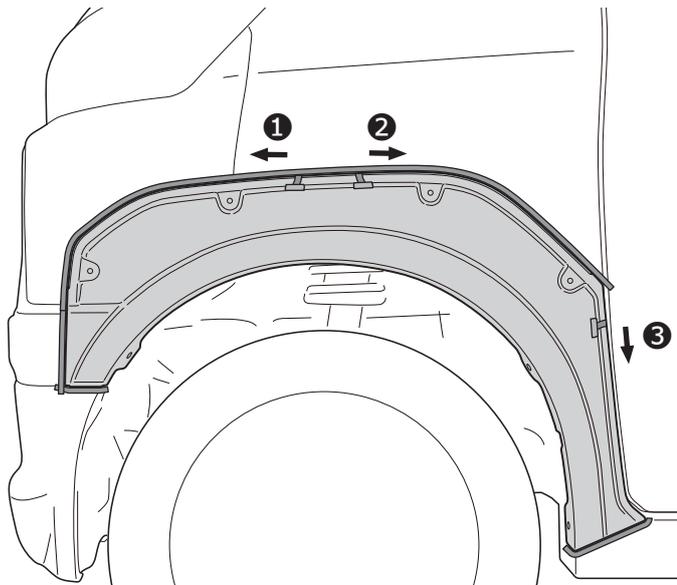
□ 図示B部をタッピングスクリュー-A⑥で仮締めします。

**!** アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

マッドガードを同時装着する場合

マッドガードに付属されているクリップ⑦を使用して固定する





□上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープ⑩の離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します(①~③)。

□すべてのマスキングテープをはがします。

□仮締めしていたタッピングスクリューA⑥を本締めします。

### アドバイス

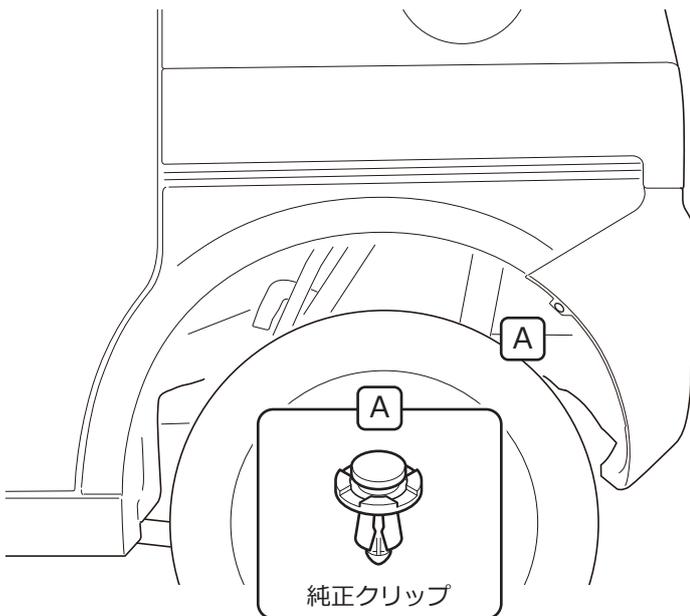
作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

両面テープの圧着は49 N (5 kgf) 以上 [車が少し揺れる程度] の力で行ってください。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。

## 4. リヤ側の取り付け準備

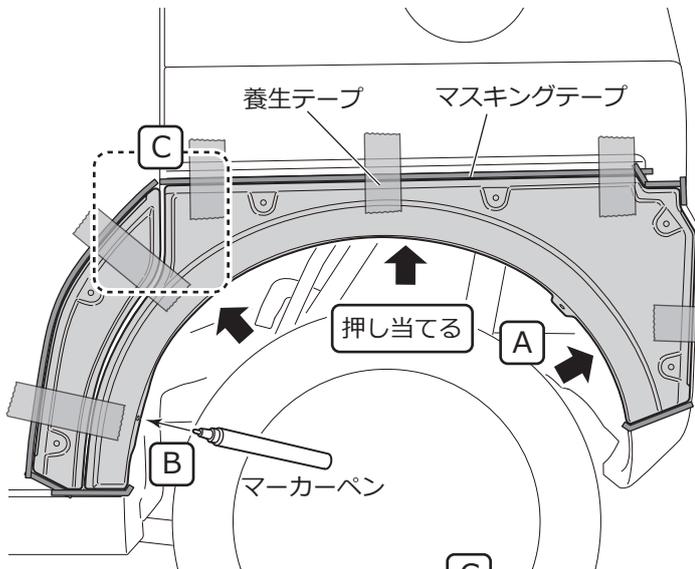
左側図示 ※右側も同様



□図示のA部から純正クリップを取り外します。

### アドバイス

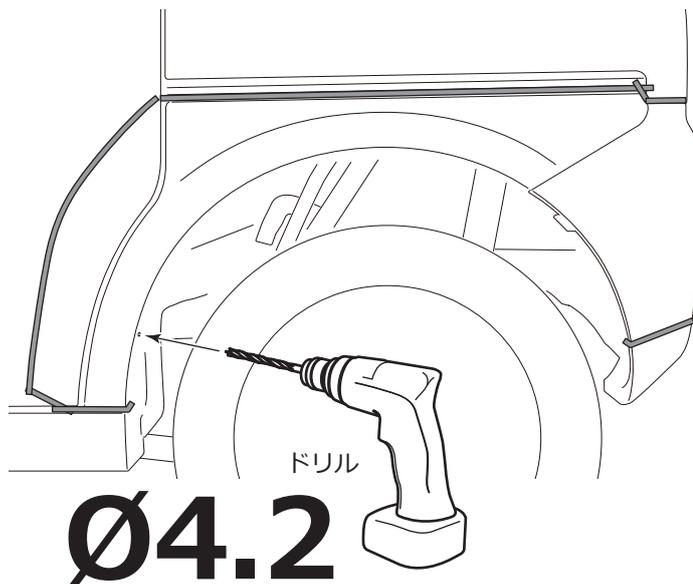
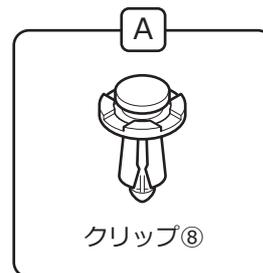
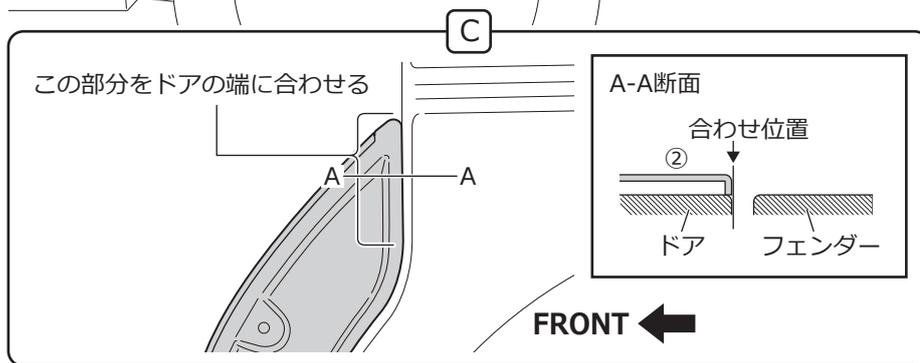
取り外した純正クリップは再使用しません。紛失しないように保管してください。



- フェンダーガーニッシュ② (Rドア/左右) とフェンダーガーニッシュ③ (Rフェンダー/左右) を車両にあてがい養生テープとクリップ⑧で固定します。

**アドバイス** | 図Cの箇所、円弧、意匠面を必ず揃えてください。

- フェンダーガーニッシュ② (Rドア/左右) とフェンダーガーニッシュ③ (Rフェンダー/左右) の取り付け位置をマスキングテープでマーキングします。
- 図示B部の穴位置をマーカーペンでマーキングします。
- フェンダーガーニッシュ② (Rドア/左右) とフェンダーガーニッシュ③ (Rフェンダー/左右) を取り外します。

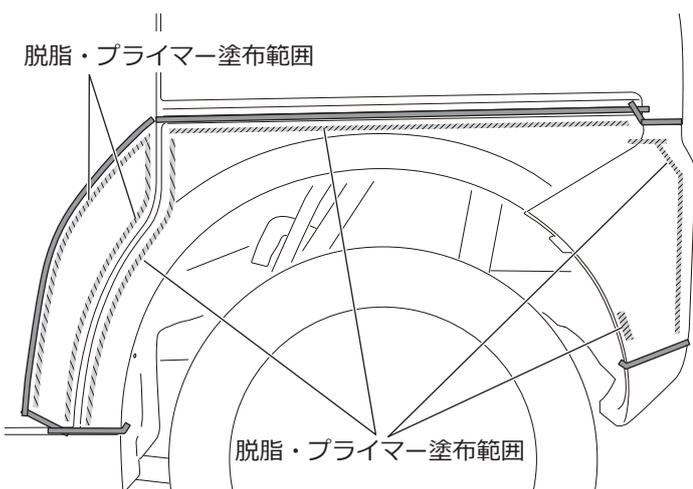


- 図を参照し、マーキングした穴位置1箇所ドリルで $\phi 4.2$ の穴をあけます。

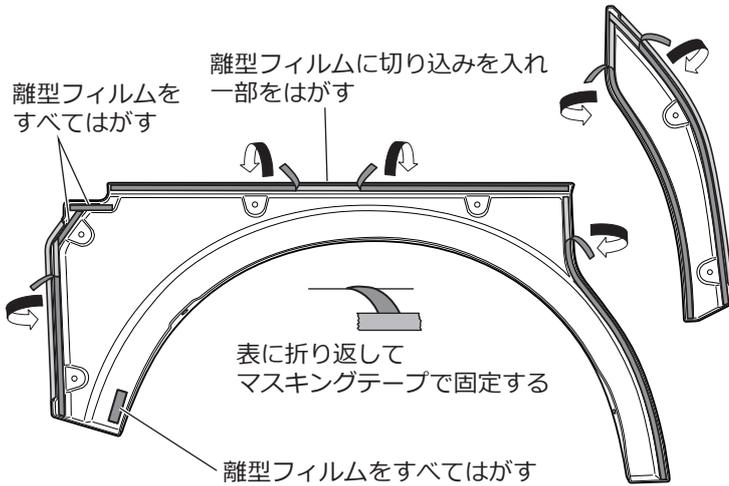
**注意** | 穴あけ加工は、加工部以外をキズつけたりケガをしないよう十分に注意して作業を行ってください。

- 丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。

**注意** | バリ取り後、穴の周囲にタッチアップペイントを塗布し、防錆処理を行ってください。



- 両面テープ⑩、型抜き両面テープ⑪の接着面(斜線部)を清掃・脱脂し、同じ箇所にPACプライマー⑫を塗布します。

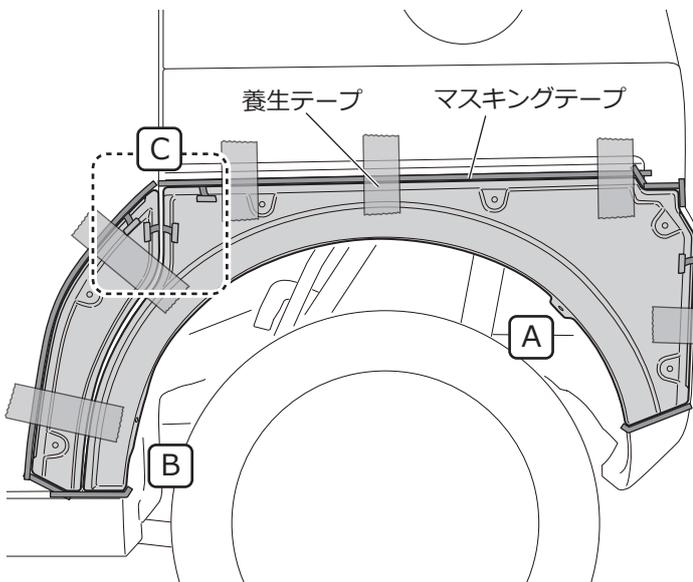


□両面テープ⑩の離型フィルムを矢印の方向に一部はがし、意匠面（表側）に折り返しマスキングテープで貼り付けます。

□短い両面テープ⑩と型抜き両面テープ⑪の離型フィルムをすべてはがします。

## 5. リヤ側の取り付け

左側図示 ※右側も同様



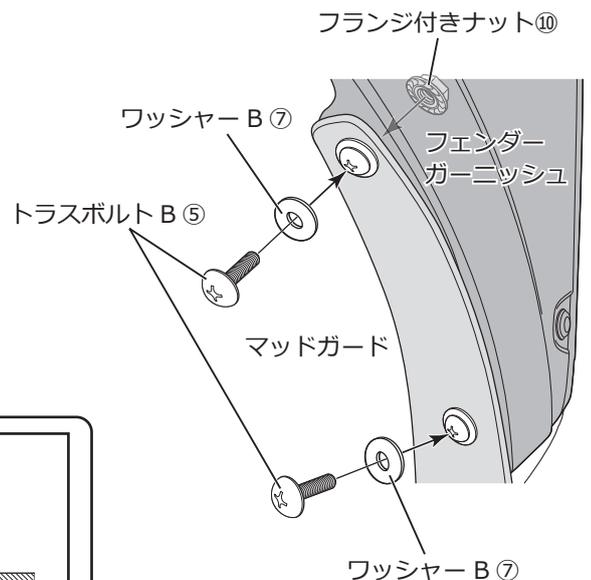
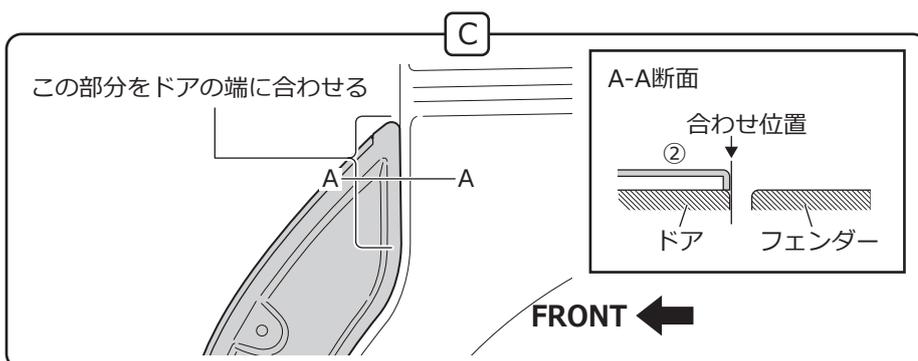
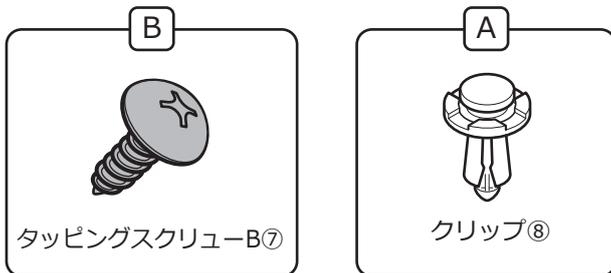
□マーキングに合わせてフェンダーガーニッシュ②（Rドア/左右）とフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー/左右）を車両にあてがい、図示A部をクリップ⑧で固定します。

□図示B部をタッピングスクリューB⑦で仮締めします。

**アドバイス** 図Cの箇所、円弧、意匠面を必ず揃えてください。

マッドガードを同時装着する場合

マッドガードに付属されている部品を使用してマッドガードの取り付け方法と同様に固定する



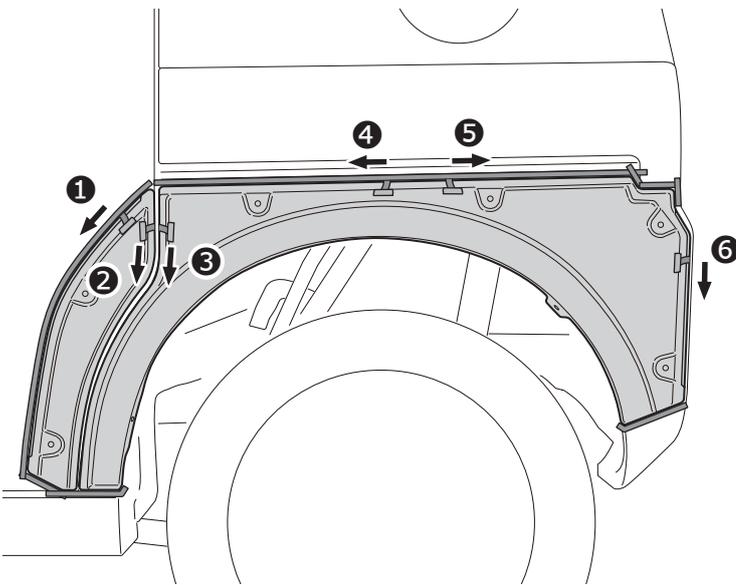
- 上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープ⑧の離型フィルムを図の順に引き抜きながら圧着します（①～⑥）。
- すべてのマスキングテープをはがします。
- 仮締めしていたタッピングスクリューB⑦を本締めします。

### 👉アドバイス

作業環境の温度が20°C以下の場合、両面テープの接着力が著しく低下します。両面テープや接着面をドライヤーなどで温めてから作業を行ってください。

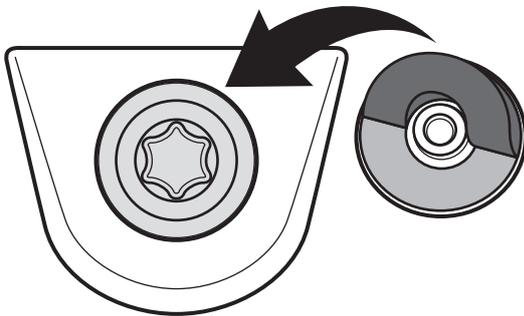
両面テープの圧着は49 N (5 kgf) 以上 [車が少し揺れる程度] の力で行ってください。

両面テープは接着力が安定するまで最低3時間程度必要です。取り付け完了後は車両の移動による強い振動や風圧に注意し、力を加えたり洗車や雨による水がかからないようにしてください。



## 6. ダミーボルトの貼り付け方法

### ウラ側の離型紙をはがす



- フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）、フェンダーガーニッシュ②（Rドア）およびフェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）にダミーボルト④を貼り付けます。

- フェンダーガーニッシュ①（Fフェンダー）  
片側4箇所、左右計8箇所
- フェンダーガーニッシュ②（Rドア）  
片側2箇所、左右計4箇所
- フェンダーガーニッシュ③（Rフェンダー）  
片側4箇所、左右計8箇所

## 取り付け状態の確認



**注意**

作業完了後は必ず取り付け確認を行ってください。ボルト類の締め忘れや両面テープ部の圧着不足などにより本体が脱落するおそれがありたいへん危険です。